

令和8年5月26日

桑折町議会議長 原 賢 志 様

桑折町議会議員

6番 岡本 貴士



一 般 質 問 通 告 書

桑折町議会会議規則第61条第2項により次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
高橋町長の任期は令和8年9月29日までである。選挙公約の達成状況を伺う。	<p>高橋町長は、令和4年9月25日執行の桑折町長選挙において、選挙公報に「住み続けたい町・住みたい町 桑折の実現」を掲げ、「確かな町政 守る！育てる！人とまち」、「6 恵 6 幸こおり 未来プラン」の着実な推進を訴えた。</p> <p>その主な内容は、「活力と賑わいに満ちた町」、「健康長寿で元気な町」、「危機管理に備えた安全・安心の町」、「暮らしと自然が調和した町」、「子どもを大切にす町」、「交流で絆を育む町」など、多岐にわたるものであった。</p> <p>現在の任期は令和8年9月29日までであり、任期満了が近づく中、町民に対して、この4年間の町政運営の成果と課題を分かりやすく示すことは重要である。</p> <p>そこで、町長が4期目に掲げた公約について、どの施策が実現し、どの施策が道半ばであり、どのような課題が残されているのかを確認するため、次の点について伺う。</p>	町長

様式4 一般質問通告（会議規則第61条、運用基準84）

	<ol style="list-style-type: none">1. 町長は、4期目の公約全体について、現時点でどの程度達成できたと評価しているか。また、特に成果があった施策と、なお課題が残る施策をどのように認識しているか。2. 「活力と賑わいに満ちた町」について、伊達桑折インターチェンジ周辺への企業誘致と雇用創出、町民所得および町民総生産（GDP）の向上、商業施設やグランピング施設の整備、並びに認定こども園を福島蚕糸跡地に整備する計画について、それぞれの進捗状況と成果を伺う。あわせて、「献上桃の郷」の商標を活用した農業の所得向上策について、具体的な取り組みと成果を伺う。3. 「健康長寿で元気な町」について、「こおり健康楽会」の活動を通じた健康意欲の醸成、社会福祉協議会やNPO法人等と連携した福祉のまちづくり、「おでかけパス」事業の継続による高齢者の移動手段の確保、いきいき百歳体操などを通じた高齢者の健康・生きがいをづくり支援について、具体的な成果と課題を伺う。4. 「危機管理に備えた安全・安心の町」について、激甚化・頻発化する自然災害から町民を守るための備えや、防災体制の強化について、この4年間でどのような改善・進捗があったかを伺う。5. 「暮らしと自然が調和した町」について、半田山や産ヶ沢などの自然環境の保全、生活環境や水路の適正な整備・管理、再生可能エネルギーの導入・普及促進、循環型社会の構築に向けた取り組みについて、進捗状況と今後の課題を伺う。6. 「子どもを大切にする町」について、認定こども園の新園舎において待機児童ゼロの取り組みを継続すること、小・中学生までの給食費全額補助、幼稚園における給食の毎日実施、入学祝い品の制服支援、町独自の奨学金制度による就学支援について、それぞれの実現状況、成果、今後の課題を	
--	--	--

様式4 一般質問通告（会議規則第61条、運用基準84）

	<p>伺う。</p> <p>7. 「交流で絆を育む町」について、旧伊達郡役所や桑折西山城跡などの歴史的遺産の活用、交流人口・関係人口の拡大、「若者定住促進事業」や「新婚世帯家賃支援事業」などを通じた若者世代の移住・定住促進について、具体的な成果と課題を伺う。</p> <p>8. 町長は、4期目の町政運営を通じて、桑折町にどのような確かな足跡を残すことができたと考えているか。また、任期満了までに特に優先して取り組むべき残された課題をどのように認識しているかを伺う。</p>	
--	---	--